

CANON BCI-7e系 詰め替え方法

※2005年10月発売のCANON新機種及びBCI-7eカートリッジ詰め替え方法

2005年10月CANON発売の新機種プリンターが従来のBCI-7シリーズが廃盤となり、すべてBCI-7eシリーズへと変更となりました。新機種には「インク残量検知機能」が搭載となり、IC付カートリッジへと変更されました。今後の詰め替えに対しましては従来のBCI-7系カートリッジ(下記参照)では従来どおり、詰め替えを行えますが、2005年10月以降の新機種に対しましては「インク残量検知機能の無効操作」が必要となります。この操作を行うと「詰替インクが故障の原因となる場合はメーカーは無償保証対象外(一年間の保障期間中でも)」とする可能性が出てきます。以上をご理解頂きお客様の自己責任で詰め替え作業を行ってください。



LEDの赤いランプの点灯するスリントをお使いのお客様は詰め替えにご注意ください。

【該当スリント】
PIXUS
ip4200/ip7500/ip6600D
MP950/MP800/MP500

上記参考画像：機種IP4200

残量検知機能-対象機種	従来どおり詰め替え可能機種
PIXUS ip4200/ip7500/ip6600D/MP950/MP800/MP500	PIXUS ip9910/ip8600/ip8100/ip7100/ip6100D/ip4100/ip/4100R/ip3100/MP900/MP790/MP770

BCI-7e系 インク残量検知無効操作手順

1 インクがなくなりました。インクタンクを交換して、カバーを開けてください。インクタンクを交換する場合は、CD-ROM/レイガイドを随時状態で行ってください。

印刷が完了していない場合は、インクタンクを取り付けます。インクのリセットボタンを押すと、インクの状態で印刷を続けることができます。印刷が終了する前に新しいインクタンクに交換してください。インク切れが検知されると、故障の原因となるおそれがあります。

下記のインクがなくなりました。
マゼンタ [Dn]
下記のインクは少なくなっています。
イエロー [Dn]

OK 印刷中止

2 下記のインクの残量を正しく検知できません。
マゼンタ [Dn]
インクタンクを交換してください。このまま使用の場合は印刷が止まってしまう可能性があります。

OK 印刷中止

3 一度空になったインクタンクが取り付けられています。このまま印刷を続けると、フロントパネルに損傷を及ぼすおそれがあります。印刷を続けるにはインク残量検知機能を無効にする必要があります。無効にする場合は「はい」をクリックしてください。インク残量検知機能を無効にしますか？

はい いいえ 印刷中止

※作業手順

作業1~2

「インクがなくなりました」のメッセージが出ましたら、インクの詰め替えを行ってください。詰め替え方法はこちらから [CANON-7系詰め替え方法](#)

作業3

詰め替え作業終了後、再生されたカートリッジをプリンターにセットします。「一度空になった…」のメッセージの後「はい」ボタンを押して下さい。



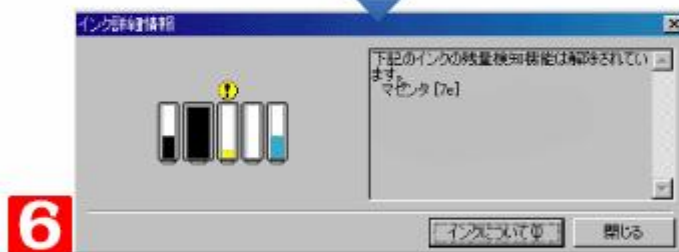
作業4

「インクを補充・・・」の警告メッセージが出ましたら、「はい」ボタンを押して下さい。
 ※このメッセージが最終警告です。この確認画面で履歴が残ります。
 ※自己責任でお願いします。



作業5

「プリンターのリセット・・・」のメッセージがでました、下記を参照にリセットボタンを5秒間押してください。5秒以上押してから離すとこのウィンドウが閉じ印刷が開始されます。



※インク詳細情報画面で、下記のメッセージが出ると正常に残量検知機能は解除されたか確認が出来ます。



注意

- ※インク残量検知機能が無効となるカートリッジは、処理を行ったカートリッジのみです。新規に購入された純正カートリッジをご使用になれば、通常のカートリッジのように残量検知を致します。
- ※残量検知無効処理はカートリッジ毎に1回行えば、次の印刷及び詰め替え作業を行っても上記情報画面は表示されません。
- ※インク残量検知機能を無効にすると、インク残量表示が出ませんので、詰め替えのタイミングは早めに行ってください。

※リセットボタンの位置

※その他の機種につきましてはお使いのマニュアルを参照ください。



PIXUS ip4200の場合



PIXUS ip7500の場合